

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 第二幸せの枝作成日: 平成 28 年 11 月 15 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16	災害対策	年2回の避難訓練を実施しているが、職員一人ひとりが真剣に訓練に取り組み、いざと言う時に冷静で迅速に行動できるように取り組んでいく。	利用者を巻き込まず避難訓練を実施し、夜勤帯でも冷静に対応できるように職員一人で避難誘導した場合、どの位時間がかかるのかを、時間計測する等して、迅速な避難誘導と利用者の安全確保を目指す。	12ヶ月
2	22	居心地のよい共用空間づくり	建物内は清掃に力を入れ清潔な室内を保っているが、玄関や浴室などのバリアフリーの整備が行き届かない部分がある。環境の整備と職員の負担軽減に取り組む。	浴室の段差や玄関の段差を解消する等して重度化する利用者の車椅子が楽に出入りができるように安全面に配慮した環境整備に取り組んでいく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。